

# 県民の友

発行 和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

58年  
4月号

—今月号の主な内容—

- 昭和58年度予算のあらまし……………2～3面
- ファミリープラザ…4～5面
- 県議会だより……………6面
- 同和連載……………7面
- 和歌山北・南……………8面

おい、郷土はすばらしいぞ!



きらめく海、山、川  
かよう心を大切に。  
より住みよい郷土を  
みんなの手で——



## つくっていきこう 活力郷土



和歌山県知事 仮谷 志良

### 活力あふれるふるさとへさらに前進

最近のわが国の経済情勢は、諸外国に比べやや順調な動きを見せてはいるものの、世界的不況の影響を受け生産、出荷が伸び悩むなど景気は依然として低迷しています。

こうした中であって、地方自治体を取り巻く環境も大変厳しくなってきたり、一方、住民の価値観の多様化、地域経済や文化に対する要望の高まり、高齢化する社会などへの対応をはじめとして地方公共団体の果たす役割はますます大きくなってきています。

私は、知事就任以来、県民の生きがいを高め、生活を向上させるまごころ県政に取り組んでおりますが、今、さらに県勢に活力を生み出そうと懸命の努力をいたしております。

昭和五十八年度は、国の交付税の、この制度始まって以来の落ち込みや、県税収入の大幅低下が予測されるなど、厳しい財政下であります。新年度予算の編成にあたっては、県勢浮揚を前面に押し出し「活力あふれるふるさとづくり」「安心できる暮らしづくり」「明日をひらくひとづくり」の三つの基本目標達成のため、経費の重点配分や財源の積極的活用を図りました。

当初予算としては、一般会計で初めて三千億円を超え、前年度に比べ三・一パーセント増の三千三十五億円となりました。国の公共事業は予算据え置きではありませんが、県民生活に直結する社会資本の整備を図るため、県単独事業については積極的に増額に努めたほか、産業の振興、教育・文化・スポーツの振興や福祉対策、県民の健康づくりにきめ細かな配慮をいたしました。

次代を担う若い世代が、和歌山県に生まれてよかったと言えるふるさと和歌山をつくり上げることが、現在に生きる私たちの責務であります。私は、みなさんの先頭に立って、この豊かなふるさとづくりに全力を投入してまいります。今後とも、みなさんの一層のご理解とご協力をお願いします。

活力あふれる ふるさとづくり

県政の基本目標達成のために実施する事業のうち、新規事業を中心に主なものを紹介しました。

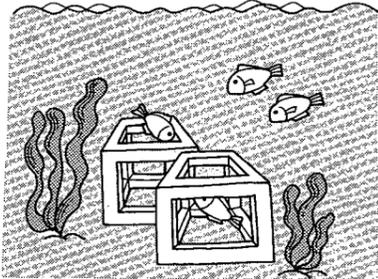
# 活力に満ちた 明るい未来を開く積極予算

昭和五十八年度予算のあらまし



林業の振興

- 林道の整備 24億9,400万円
- 間伐材流通促進＝間伐材の安定的、系統的な出荷により林業雇用ならびに林業所得の向上や、資源の有効利用および森林組合の充実強化を図る 700万円
- 花きふるさと産品販売促進対策＝農山村地域の「ふるさと産品」を広く普及させるための展示販売施設の整備(岩出町の県植物公園緑花センター内) 5,500万円
- 林業改善資金貸付 1億2,300万円(融資枠12億8,000万円)
- その他



水産業の振興

- 海域総合開発基幹＝熊野灘周辺海域沿岸での藻場造成や沖合での回遊性魚類等を滞留させるための超大型規模魚礁の設置 5億8,600万円
- 漁業近代化資金貸付 1億5,300万円(融資枠14億円)
- 水産物の流通の合理化、近代化を行い、供給の円滑化を図るための水産流通施設整備事業に対する補助 7,900万円
- 第3回全国豊かな海づくり大会を開催(串本町) 5,500万円
- その他



商工業の振興

- 小規模企業指導 10億9,700万円
- 中小企業金融諸制度の充実 87億円(融資枠393億6,600万円)
- 中小企業不況対策資金特別融資制度 8億円(融資枠24億円)
- 地域経済の活性化を図るための「地域産業振興センター」への建設補助 2億100万円
- 皮革産業会館建設補助＝皮革産業の総合的な推進を図るため、組合が多角的な機能を発揮できる中核的な施設建設に対する補助 5,000万円
- その他



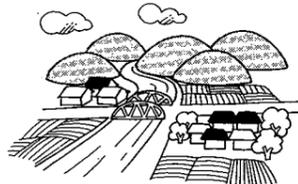
観光の振興

- 観光客誘致特別対策 5,600万円
- きらめく紀州路特別宣伝＝重点宣伝により紀州路全体に観光客の増加の見込まれる地域や入込客が著しく減少している地区の重点宣伝 100万円
- 紀伊半島観光振興 200万円
- 21世紀を目指した本県の観光基本構想を策定 500万円
- 市町村が行う観光地の公共施設整備補助 3,000万円
- その他



労働対策の強化

- 勤労者の福祉向上を図るため「勤労者総合福祉会館」を建設 5億円
- 求職者職場適応訓練事業＝中高年齢者および身体障害者等の就職困難な失業者の就職を促進するため、事業所に委託し技能習得のための訓練を実施 6,400万円
- その他



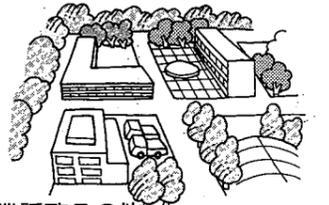
都市、農漁村の整備と山村振興

- 主要幹線街路の改良 13億800万円
- 土地区画整理組合貸付金 7,000万円
- 海南駅連続立体交差 3億円
- 農道整備やかんがい排水等の耕地事業 82億6,400万円
- 漁港施設の新築、増築、改修等漁港事業 38億5,800万円
- 活力ある山村づくり推進 2億8,500万円
- その他



関西国際空港対策

- 関西国際空港の立地に伴う地域整備構想の具体化を図るための基本計画等の策定および啓発普及を実施 1,800万円
- 漁業振興調査 300万円
- 漁業影響調査 700万円
- その他



企業誘致その他

- 工場用地データ整備＝県内の工場用地候補地の造成想定図および関連施設整備計画等を調査作成して企業誘致促進を図る 600万円
- 企業立地促進資金融資制度＝企業立地をすすめる雇用の増大を図るため、工場を新增設して新規に従業員を雇用する企業に対しての設備資金融資 1億円(融資枠4億円)
- 企業誘致のための受け皿づくりとしての工業用地の造成 14億7,500万円
- 御坊田園テクノタウン構想推進＝構想を具体化するための調査 1,600万円
- 県土地開発公社運営資金貸付＝企業誘致用地取得造成に伴う事業に対する貸付 20億円
- その他



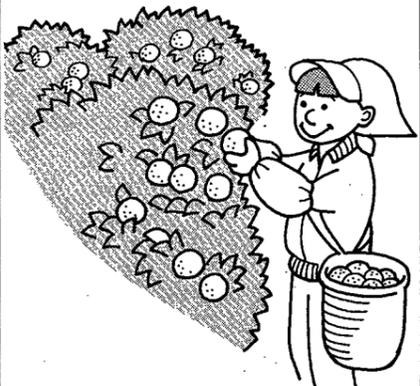
交通、通信ネットワークの整備

- 新しい地方空港建設のための調査 9000万円
- 高速道路紀南延長としての湯浅～御坊間の調査 1,400万円
- 紀淡海峡トンネルにかかる調査検討や国等への建設促進要望 300万円
- 国道24号和歌山バイパス建設用地の先行取得 10億円
- 重要港湾に昇格内定している日高港を中紀の海の玄関として整備していくための港湾計画の作成、調査 4,000万円
- 地方バス路線運行維持対策＝過疎現象等による赤字バス路線その他に対し運行維持費補助を行い、地域住民の生活交通を確保 5億2,700万円
- その他



資源の有効利用と県土の保全

- 水資源開発調査＝紀の川水系、紀伊丹生川、貴志川流域での調査結果を踏まえ、水資源の有効利用の具体化についての調査検討 800万円
- 土地保全基本調査＝生活環境の確保と国土の計画的利用を図るための基礎資料調査 1,700万円
- 椿山ダム建設を中心とする日高川総合開発 129億5,700万円 (うち債務負担45億5,400万円)
- その他



農業の振興

- 味一果実周年供給基地整備＝みかんの厳しい産地間競争に味で勝負し、打ち勝っている産地と組織体制づくりおよびみかん、はっさく、アンコール、マーコット、かき、ももなどそれぞれ産地ごとに銘柄品確立 2億1,400万円
- 和歌山県農産物加工研究所へ出資 1億円
- 新宮公設市場整備＝新宮市を中心とした東牟婁郡域の公設市場を建設 1億4,600万円
- 農業近代化資金貸付 4億8,000万円(融資枠38億円)
- その他

## 予算の豆知識

県予算の誕生

経済状況などの見通しを立て、県税など、四月一日から翌年の三月三十一日までの収入を見積もる「歳入」。一方、県政の基本方針および県民の要望に沿った施策を考え、それに見合う支出見込額を割り振る「歳出」。知事がこの歳入歳出予算の原案をつくり、県議会に提案。そこで審議、議決されて予算の誕生となる。

地方交付税

国税三税(所得税・法人税・酒税)の中から地方自治体にまわされる資金などのこと。全国的に共通な行政について地方財政の格差をなくし、一定の行政水準が保たれるように各地方自治体の財源不足を補うもの。

国庫支出金

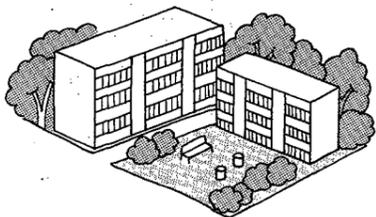
国が、地方自治体の支出する特定の経費について、その一定割合を支出するもの。国会議員の選挙など、国の仕事を代行する場合に支出される委託金。義務教育、道路整備など、国も重大な責任をもつ事業について、国と地方自治体がいわばワリカンで仕事をするために支出する負担金。国が地方自治体に仕事をすすめたり、財政援助のために出す補助金に大別される。

特別会計

地方自治体が特別の事業を行う場合、その事業の歳入をもって歳出に充て、一般会計とは切り離して別に収支経理を行う会計のこと。

本県の場合、中小企業近代化資金、県立医科大学、県営競輪その他事業、中小河川総合開発(椿山ダムの建設ほか)などの特別会計がある。

## 安心できる 暮らしづくり



### 生活環境施設整備や自然環境保全

- 県営公営住宅 200戸の建設ならびに建設用地買収 44億8,000万円
- 港湾公害防止対策—港湾区域内の有機汚泥の除去 1億円
- 紀の川流域下水道整備 12億円
- 自然保護の重要性を普及していくための「自然保護センター」の建設（岩出町の県植物公園緑花センター内に設置、57年度建物、58年度展示品） 1,900万円

その他



### 社会福祉、社会保障の充実

- 紀南福祉エリア建設—紀南大規模年金保養基地建設 34億3,000万円（うち債務負担26億5,200万円）
  - お年寄りの間で爆発的人気の老人ゲートボールの第1回県大会開催 65万円
  - 障害者福祉の町推進—町村が障害者の住みよい町づくりをすすめるため実施する生活環境の改善等に対する補助 1,000万円
  - 身体障害者精神薄弱者通所授産施設の建設に対する補助 1億1,000万円
  - 精神薄弱者更生施設建設に対する補助 1億7,800万円
  - 心身障害児の総合相談療育センターの建設に対する調査、研究 100万円
  - 重度心身障害者（児）医療費支給（65歳以上一部自己負担金単独支給分を含む） 3億4,400万円
- その他



### 同和対策の推進

- 「県民みんなの同和運動」の推進 1億7,800万円
- 地区住民の健康増進のための検診等を実施 1,100万円
- 同和畜産農家の運営に対する助成 80万円
- 地区産業就労の実態調査 900万円
- 職業訓練受講機会を促進するため、公共職業訓練施設が行う職業訓練を受講する地区出身者および寡婦等に対して訓練手当を支給 9,300万円
- 道路、下水排水路の整備、隣保館、共同作業場等の建設および農林水産業の生活基盤整備をすすめる、地区の生活環境の改善を図る 29億9,000万円

- 高校・大学への進学奨励 6億1,700万円
- その他

### 同和対策事業と地方交付税

市町村が、同和対策事業を実施する場合には、原則として、事業費の3分の2は国庫補助金が、3分の1は地方債が財源とされます。

このうち、地方債は市町村の借金であり、後年度に返済しなければなりません。この元利償還金は、地域改善対策特別措置法第五条に基づき、その8割が普通交付税で措置されます。

さらに、同和対策事業の中で、国庫補助事業の公営住宅建設や、市町村単独事業など普通交付税で財源措置のされないものは、特別交付税により市町村の財政負担の軽減が図られています。

なお、県下市町村に交付された同和対策事業にかかる特別交付税は、昭和57年度で約22億5,200万円でした。



### 保健医療体制の確立

- 地域医療計画策定—適切な医療を確保し、安心できる暮らしづくりのために全県下を対象とした総合的な計画を策定 800万円
- 救急医療情報センター管理運営 1億5,200万円
- 救急医療対策 1億500万円
- 救命救急センター設置準備—頭部損傷、心筋梗塞、脳卒中等の重篤患者を受け入れる救急医療施設の整備を早期に図るための調査、研究 100万円
- へき地医療対策 1億2,400万円
- へき地中核病院運営 7,500万円
- 腎移植対策推進 80万円
- 老人保健法の施行に伴い、県民の保健意識の向上と、壮年期から健康増進を図るための各種保健事業の推進 1億5,800万円
- 県赤十字血液センター—紀南支所（仮称）設置に対する設置補助 1億2,000万円
- 健康まつり開催 800万円
- その他



### 県民生活の安全確保その他

- 御坊市周辺市町村が実施する健康調査に対する指導と調査費補助 600万円
- 公衆浴場設備改善資金に対する利子補給 100万円
- 交通安全施設整備 16億3,700万円
- 運転免許事務のリアルタイム化—田辺運転免許センター（仮称）建設用地取得など 1億6,200万円
- その他

県政の  
基本目標

活力あふれる ふるさとづくり

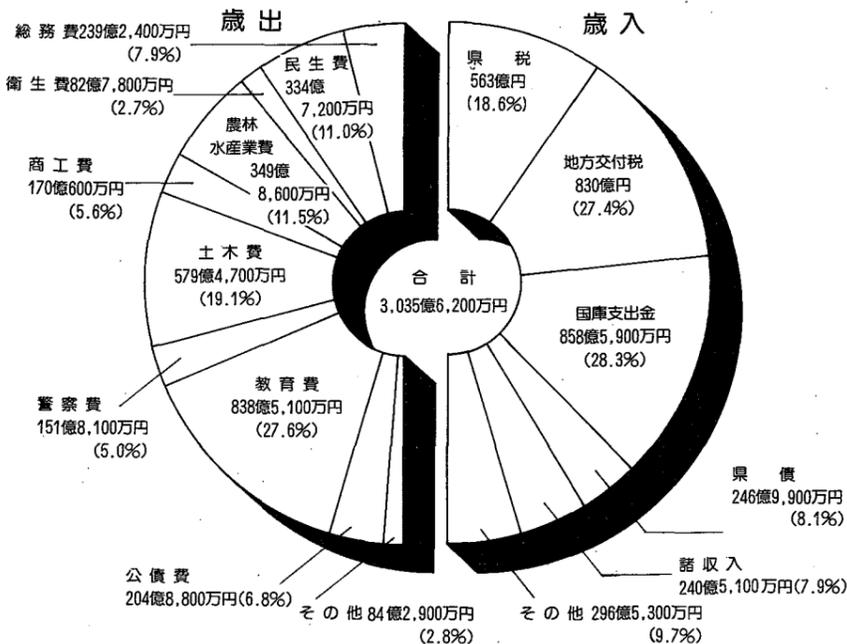
安心できる 暮らしづくり

明日をひらく ひとづくり

### 昭和58年度予算の規模

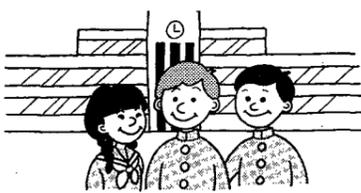
- 一般会計…3,035億 6,200万円(3.1%増)
- 特別会計…620億 7,000万円(5.9%増)
- 企業会計…99億 700万円(17.9%増)
- 予算総額…3,755億 3,900万円（）内は前年比

### 一般会計



\*金額は10万円単位で四捨五入 パーセントは構成比 ◎は新規事業

## 明日をひらく ひとづくり



### 学校教育の充実

- 昭和59年4月開校予定で県立高校を新設（和歌山市） 17億2,400万円（うち債務負担1億9,500万円）
- 高校危険校舎等の改築13億2000万円（うち債務負担3億800万円）
- 紀北養護学校有功ヶ丘学園分校の教室等を新築するなど施設を整備 3億4,200万円
- 私立学校の指導育成および新たな三歳園児の保育料軽減措置をはじめとする私学振興のための補助金、貸付金、など 12億6,100万円
- 同和教育の推進 5,200万円
- その他



### 社会教育の充実

- 社会教育指導員設置 1,900万円
- 社会教育施設整備—公民館、同和対策集会所の建設に対する補助 2,600万円
- 県立図書館等建設のための基本プラン作成調査 400万円
- その他



### 芸術文化の高揚

- 田辺市に「紀南県民文化会館」を建設 6億円
- 地方文化の育成を図るため公立文化会館建設補助 7,500万円
- 県立自然博物館（海南市）で特別展 婦化生物展開催 300万円
- 近畿、東海、北陸ブロック民俗芸能大会 300万円
- その他



### 青少年の健全育成とスポーツの振興

- 明日を築く若人のつどい開催 700万円
- 紀北青年の家（かつらぎ町）に研修室建設 6,100万円
- 和歌山高校（和歌山市）にセミナーハウス新築 1億1,600万円
- 紀三井寺公園野球場のスタンド増設およびスコアボード、芝改修 2億9,800万円
- その他

# あつ！大変すぐに

## 「応急手当あれこれ」

私たちは朝から夜まで、忙しく働く毎日です。

玄関の扉で指をつめたり、やかんを落としてやけどを負ったり、気をつけているつもりでも予想もしない病気やけがに出会うことがあります。このような災難のとき、対処する予備知識をもっていると、案外早く治ったり、元の状態におさまる場合があります。そこで今回はお役に立つ応急手当のあれこれを紹介します。

(あくまでも応急手当です。必要に応じて医師や専門家の治療を受けてください。)

### 切り傷



①小さな傷であれば、消毒して軟こう類をぬったガーゼをあてておさえます。脱脂綿は不適當です。

### やけど

①とにかく「水で冷やすこと」が第一で、水道などの水で最低三分ほど冷やし



②出血が多い場合は、消毒をあとにして、まず圧迫包帯を行い、止血の処置をし、医師の診察を受けることが先決です。

### のどに異物がつまったら



①相手の上半身をかがめた姿勢にして背中をたたく。

②その姿勢で、大きな異物なら指を入れてつまみ出すか、吐き出させます。

③また、大人の場合は、相手のみぞおちの上に両手を握りしめて、体を持ち上げて起こし、両手でぐつと胸をつきあげます。

④これらの処置で窒息状態を治せないときは、ここでは家庭のあり方について考えてみましょう。

### 呼吸が止まったとき

①相手の頭をできるだけ後ろに反らせ、息の通路を広げます。

②口や鼻、のどの中に、異物がつまっているものがあれば、速く取り除く。

③深く息を吸いこんで、相手の口を自分の口でおおおうようにして息を吹きこむ。このとき相手の鼻をつまみ、吹きこむ息がもれないようにします。

④次に口を離すと、相手は胸の弾力で自然に息を吐き出す。

⑤③と④の吹きこみの動作を五秒に一回、子どもでは三秒に一回のリズムで回復するまで続けます。

### 手足の骨折

①骨折した部分を動かさず、副木をあてたり、包帯で止めるなどして骨折部位を固定させます。

②不必要にさわったり動かしたりせず、骨折した部分の両側の関節

③こぶには冷湿布します。切り傷のあるときは、傷の上からガーゼで圧迫して止血します。頭部は血管が豊富で出血量が多くなりがちです。

### 頭を打ったら

①打った直後に何の異常が見られなくても、数時間は枕なしで寝かせ、衣服をゆるめ安静にして、全身の状態を観察します。

②次のような症状に注意し、異常があれば急いで医師に診察を受ける。

●吐き気や頭痛はないか

●急激な発熱はないか

●手足にまひはないか、けいれんはないか

●耳、口、鼻からの出血などはないか

●こぶには冷湿布します。切り傷のあるときは、傷の上からガーゼで圧迫して止血します。頭部は血管が豊富で出血量が多くなりがちです。

### 役割を

買った物、食事の準備とあとかたづけ、そうじ、洗濯、兄弟の世話、機械類の簡単な修理、商売の



対象	参加自由
園児、小中高生(小3以下は保護者同伴)	小3~小6(保護者同伴)中学生
	小中高生(小3以下は保護者同伴)
	小3~小6(保護者同伴)中高生、一般

・県教育庁は千640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

### ☆ごあんない

四月、五月、六月 野鳥は捕獲できません

メジロなどの野鳥(卵を含む)をとったり飼ったりする場合は、知事の許可が必要です。ただし四月六月は繁殖期なので捕獲許可はできません。

鳥獣保護等のお問い合わせは各県事務所(林務課、林業指導課)まで

新製品 新技術の開発を補助します。

対象 中小企業者が行う新製品または新技術の開発に要する経費のうち要綱で定める経費。申請資格 中小企業者で、次の要件を満たしている方。

①研究 試作を主たる場所が県内にあり、②当該研究、試作が他の補助金の対象となっていないこと、③当該研究、試作に関する経理が十分で帳簿等が整理されていること

補助率等 要綱に規定する経費の三分の二以内(一件五十万円~三百万円)

試験日 5月29日 試験場 和歌山工業高校、東牟婁総合庁舎

試験の種類 液石内種化学、特別内種化学、第二種冷凍機械

第一種販売、第二種販売 願書受付 4月18日~22日、県庁消防防災課(各県事務所総務課)まで

☆試験

理容師・美容師試験

理容師(学科) 5月9日(実地) 6月13日

美容師(学科) 5月9日(実地) 6月6日 試験場はいずれも県民文化会館

試験手数料 六千円 願書受付 4月11日~18日 郵送の場合18日の消印分まで可

居住地を所轄する保健所で、くわしくは県庁環境衛生課各保健所へ。

☆募集

日本育英会奨学生(在学)

融資制度名	資金使途	融資限度額(万円)	年利率(%)	融資期間
近代化促進資金	運転	5,000	7.25	10年
事業資金	運転	2,000	7.25	5年
特別小口保証資金	運転	300	7.0	3年
協同組合等資金	運転	組合 10,000	1年未満7.2	運転 7年
	設備	組合員 2,500	1年~10年7.45	設備 10年
信用組合経営合理化資金	運転	500	8.5	6か月
季節融資(夏季・年末)	運転	1,000	未定	6か月
経営安定資金	運転	1,000	6.5	5年(2年)
		同和関係 1,200	同和関係 5.3	同和関係6年(2年)
不況対策資金	運転	2,000	6.5	7年(2年)
		同和関係 3,000	同和関係 6.0	
地域改善対策高度化資金	運転	組合 10,000	6.0	5年(1年)
		組合員 5,000		

※融資期間の( )内は据え置き期間

### 中小企業者に資金を融資します

くわしくは県庁商工企画課、各県事務所産業課へ

受付期間 4月1日~5月31日

くわしくは県庁産地振興課へ

☆試験

理容師・美容師試験

理容師(学科) 5月9日(実地) 6月13日

美容師(学科) 5月9日(実地) 6月6日 試験場はいずれも県民文化会館

試験手数料 六千円 願書受付 4月11日~18日 郵送の場合18日の消印分まで可

居住地を所轄する保健所で、くわしくは県庁環境衛生課各保健所へ。

☆試験

理容師・美容師試験

理容師(学科) 5月9日(実地) 6月13日

美容師(学科) 5月9日(実地) 6月6日 試験場はいずれも県民文化会館

試験手数料 六千円 願書受付 4月11日~18日 郵送の場合18日の消印分まで可

居住地を所轄する保健所で、くわしくは県庁環境衛生課各保健所へ。

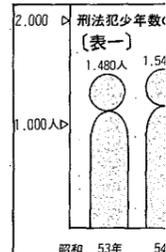
☆試験

理容師・美容師試験

理容師(学科) 5月9日(実地) 6月13日

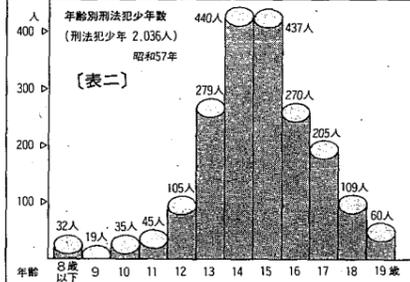
美容師(学科) 5月9日(実地) 6月6日 試験場はいずれも県民文化会館

試験手数料 六千円 願書受付 4月11日~18日 郵送の場合18日の消印分まで可



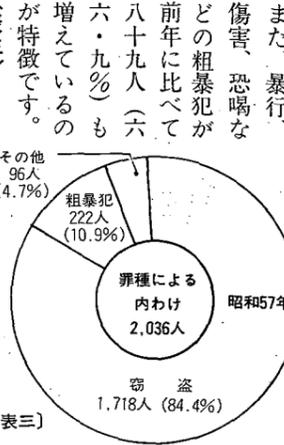
### 〔圧倒的に多い十四、五歳〕

刑法犯少年の年齢をみると十四歳と十五歳が圧倒的に多くなっています(表二) 昭和五十七年は和五十七年は中学生で五十二人に一人、高校生は八十七人に一人が刑法犯で検挙され、中学生からの非行防止対策が重要といわれています。



### 〔多い窃盗犯、増える粗暴犯〕

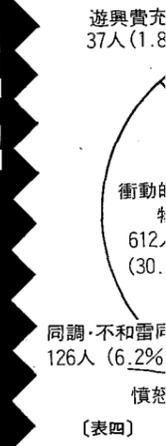
非行だ、刑法犯だとい口にいっても罪種はいろいろありますが、大半は万引きなどの窃盗で、全刑法犯少年の八四・四%を占めています。また、暴行、傷害、恐喝などの粗暴犯が前年に比べて八十九人(一六・九%)も増えているのが特徴です。



### 〔軽い気持ちからが多い〕

刑法犯少年の非行動機、原因のうち、遊び・好奇心・スリル、衝動的な物欲から六割以上となっています。つまり、つい自分をコントロールできずに非行に走る例が多いのです。また、他人に同調したケースが前年の約三倍と急増しています。(表四)

刑法犯少年を中心にみてきましたが、これは捕縛、検挙された場合であって、非行の実態はこの程度ではありません。自我が発達し、好奇心が旺盛になってくる中学生期は、非行に誘われ、非行へ走ってしまう危険な時期でもあります。



# 非行防止は 家庭から

横浜で発生した中学生による劣務者の殺傷事件や相次ぐ校内暴力など少年の非行が最近、社会問題として大きくとりあげられています。そこで少年非行の防止について考えてみましょう。

〔まず親の姿勢から〕  
子を思う親の心は子どもにとって力強い支えですが、「親心」の押し付けは子どもの負担となり不満となって、非行に走る場合も多くみられます。「過保護」や「過干渉」では子どもの自主性、がまん強さが育ちません。子どもの要求に応じ、金や物を与えても、その使い方を教えるようとし、親は自主性を尊重しているのではなく、放任しているのです。

〔子どもの適性を生かそう〕  
「成績さえよければ」という考え方は子どもをダメにします。どの子にも素晴らしい一面があります。ゆとりの心で子どものよい面を引き出し、子どもに合った目標を定めてやるのが大切です。

〔親子で会話を〕  
あなたの家庭では親子の会話の時間は十分ありますか。家族で会話ができる習慣をつくりましょう。会話も「勉強しなさい」ばかりでなく、子どもの心にしみこむような話もたまにはしてみよう。

〔信頼すべし、過信はダメ〕  
「うちの子に限って」というのは非行に走った子どもたちの親からよく聞かれることばです。非行は突然起こるのではなく、日常の積み重ねです。子ども部屋には気軽に出入りできる雰囲気をつくっておきましょう。子どもが部屋にカギをかけるようになったら要注意です。

〔非行のきざしを見逃さない〕  
非行のきざしはまず服装や日ごろの言動に現れます。服装や言動が乱れてきたら、早い機会に適切な注意をするようにしましょう。中学生ごろは立ち直りも早いものです。

〔団体活動のすすめ〕  
忍耐力、協調性などを養うには団体活動が最適です。学校での運動クラブ、文化クラブ、地域でのクラブ活動、奉仕活動など子どもに合った団体活動を勧めましょう。少年時代に打ち込んだ団体活動は将来必ず役に立つはずで。

子どもにも家族の一員として役割を与え責任を持たせましょう。「勉強しなさい」ではなく、親子で一緒に汗を流しましょう。

## 募集 近畿青年洋上大学の 学生を募集

近畿の青年が船で中華人民共和国を訪問、現地の青年と友好を深めます。コール・プリンセス号での洋上大学に参加してみませんか。

期間 8月17日～31日  
募集人員 30人  
応募資格 県内に居住する20歳～30歳の青年男女で、健康で協調性に富み、規律ある団体生活ができる方。

経費 二十三万円(事前研修費、制服代を含む)  
選考試験 (面接) 5月14日(和歌山県青年館(和歌山市築港一))  
応募方法 所定の申込用紙に関係書類を添えて4月30日までに市役所、町村役場へ。くわしくは県庁青少年育成課、各県事務所民生課へ。

## 法燈国師と興国寺

日時 4月16日午後1時30分  
場所 由良町中央公民館  
講師 園田香融関西大学教授(県史編纂員) 副委員長

## 就職、内職に有利な 技術を身につけませんか

講習科目 「工業用動力ミシン縫製」「手編(かぎ針・棒針)」「フランス刺しゅう」「機械編」「経理事務」「和裁」「社会保険労務事務」「日常必要な救急手当と家庭看護」

会場 和歌山市(「経理事務」は新宮市でも受講料 無料(テキスト代等実費)  
また就業援助相談員が那賀、伊都、有田、西牟婁、東牟婁の各県事務所、御坊と串本の公共職業安定所、海南商工会議所で月曜日と木曜日に、本宮町役場で月曜日と水曜日に相談をお受けしています。

くわしくは県婦人等就業援助センター(0734) 33-1181 同センター 紀南支所(東牟婁県事務所内) (073 5) 22-8551まで。

## お知らせ

出願資格 (在学) 57年度高校卒業(在学) 59年度に高校、高専、大学へ進学予定者  
出願手続き 学校長推薦  
出願期間 (在学) 4月30日(予約) 5月21日(学校内の締め切りはこれより早くなります)  
貸与月額 七千円(三万九千円) ぐわしくは日本育英会和歌山県支部(0734) 36-11563各学校へ。

県立自然博物館のシンボルマークを募集  
昨年七月の開館以来、二十万人以上の入館者があり、たいへん好評な県立自然博物館では今後多くのみなさんにより一層親しんでいただくため、自然博物館にふさわしいシンボルマークを募集します。

ふるさと歴史講座  
日時 4月16日午後1時30分  
場所 由良町中央公民館  
講師 園田香融関西大学教授(県史編纂員) 副委員長

還る日が 北方領土  
申込手続 所定の申込書に次の書類を添えて県庁婦人児童課へ①給与証明書または市町村長が発行する所得証明書②入居しようとする者全員の住民票の写し③母子家庭であることを証明するおとよび戸籍謄本

県営住宅の空き家入居予定者を募集します  
所在地 和歌山市島105(川水団地内)  
構造 一階建て(2DK)  
使用料 月額四千円  
申込期間 4月30日まで  
入居資格 次の各条件に合う方①原則として配偶者のない女子で二十歳未満の子を扶養していること。②収入が規定基準以下で、住宅に困窮していること③県内に住居が勤務場所があること

団地名	種別	所在地	募集戸数	家賃月額
川永	1	和歌山市島ほか	17	7,600円～10,300円
	2		4	7,100円～7,700円
千旦	1	和歌山市苅宜ほか	9	12,200円・12,700円
	2		4	10,400円
栄谷	1	和歌山市栄谷	9	22,500円～26,000円
	2		4	17,000円・18,000円
千旦第二	1	和歌山市苅宜	9	24,500円
延時	1	和歌山市延時	4	26,500円・30,000円
鴨沼	2	岩出町吉田	4	10,700円～14,200円
西脇グーン	2	和歌山市西庄	9	28,000円
糸我	1	有田市糸我町西	3	21,000円
徳田	2	吉備町徳田	9	11,500円・13,000円

申込用紙配布▽和歌山市の団地 鴨沼団地 4月4日、20日、県庁正面玄関案内所 住宅課へ 我、徳田団地 4月11日、23日 湯浅土木事務所 同管内市役所 町役場 申込受付▽和歌山市の団地、鴨沼団地 4月21日、22日、紀の国会館へ 糸我団地 4月25日、鴨沼団地 4月25日、26日、吉備町役場 抽せん▽和歌山市の団地、鴨沼団地 4月23日、紀の国会館へ 糸我団地 4月27日、有田市役所 徳田団地 4月27日、吉備町役場 ぐわしくは申込用紙配布先へ

二月定例会は、二月十七日から三月九日まで開かれ、昭和五十八年度一般会計予算三千三百五十五億九千九百九十九万九千九百九十九円、特別会計六十億九千九百九十九万九千九百九十九円、企業会計九十九億九千九百九十九万九千九百九十九円、当初予算をはじめ六十七議案について審議可決、また、継続審議中の昭和五十八年度一般会計決算の認定と知事専決処分報告四件を承認。このほか「農業改良普及事業等の充実強化に関する意見書」など三件を議決しました。

### 各会派代表の質問項目

- 自由民主党県議団
  - 財政問題と行財政改革
  - 企業誘致の推進と地場産業の振興
  - 交通体系の整備
  - 福祉問題
  - 農林業問題
  - 観光対策
  - 関西国際空港の問題
  - 海洋開発について
  - 新保守クラブ
  - 昭和五十八年度当初予算
  - 行財政と機構改革の成果と今後
  - 危機に對決する政治Ⅱ炉辺談話・政治力結集
  - 新しい産業経済の提言
  - 農林水産、観光と道路建設
  - 同和対策
  - 国際空港と新白浜空港
  - 健康増進と福祉対策
  - 昭和五十八年度予算
  - 道路整備
  - 同和地区の産業就労対策
  - 農業振興策
- 学園都市構想と和医大構想 (共産党県議団)
  - 昭和五十八年度予算と関連する重点課題(住金減産問題の対策・地域産業振興策・人勤の実施等)
  - 和太統合移転に伴う周辺整備
  - 同和行政
  - 関西国際空港、紀淡トンネルと本県との関連について (公明党県議団)
    - 財政問題
    - 行財政改革
    - 高齢化社会への対応策
    - 企業誘致
    - 関西国際空港問題
    - 県政十年の反省について (社会党県議団)
      - 県公表資料の問題点
      - 県の行政区画の見直し
      - 観光行政
      - 未登記問題
      - ボランティア活動と行政姿勢
      - 山を守る緑を守る運動について

### 予算編成の基本方針と行財政改革

昭和五十八年度当初予算編成は、県勢浮揚という県政の基本目標を堅持するため、国の公共事業は四年連続据え置きの中で一〇・二%県民生活に直結した県単独事業について

りおこしを行なうなかで、経済浮揚対策を中心とした各種の産業振興対策・教育・文化・スポーツの振興に重点的に取り組むとともに福祉や県民の健康づくりへのきめ細かい配慮をした。

見直しを行い、捻出した財源を新規事業へ重点的に配分した。組織機構については、昭和五十七年度、一局と一課、県事務所九課の統廃合を実施し昭和五十八年度も御坊保健所南部支所を廃止する等、引き続き簡素化を検討していく。

県議会だより

# 昭和五十八年度当初予算を可決

総額三千七百五十五億円

### 企業誘致と既存産業対策

企業誘致については現在取り組んでいる状況は、打田町へ松下電器、由良町へ春本鉄工また、吉備町へは在阪電機メーカーの誘致について、それぞれ折衝を続けている。

### 農林業対策

本県農業の当面の施策としては、品質を重視した果実の産地づくりの整備をすすめることと、補助事業、融資制度を新設し、施設園芸を積極的に推進し、早期産地化を図ることとしている。

### 関西国際空港問題

関西国際空港は、本県の将来にわたる県勢発展に必要なプロジェクトとして、積極的に対応すべきものとの考えのもとにさきに策定した「地域整備構想」をさらに具体化する

### 青少年の健全育成

少年非行防止等青少年の健全育成については、警察における補導、有害環境の浄化等の少年非行防止活動とともに教育面では子どもたちの現実を直視し、よりよく生きることを目指した道徳教育を一層推進し教育に携わる者すべて

### 福祉対策と同和対策

福祉対策には、二十四件、四億三千余万円の新規事業を

統一地方選挙  
ふるさとの  
あしたに生かす一票

県庁・県教育庁は〒640 和歌山小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

### ☆ごあんない

住宅資金を融資します  
厚生年金保険、船員保険の加入者  
貸付限度額 二百七十万円(六十万円(年利六%) 被保険者期間が二十年以上の方は一千万円まで)

勤めをやめた人は国民年金に加入しましょう  
厚生年金や共済年金から年金を受ける資格を得るに、六十歳までに会社や役所などを退職した人はその翌日に国民年金に加入しましょう。

中小企業の設備近代化資金貸付制度の説明会  
県では設備の近代化を図りたいが自己資金の調達の困難な中小企業の方に無利子で設備資金の約半額をお貸ししています。

労働保険の申告・納付手続は5月15日まで  
労働保険に加入している事業主のみなさんへ  
労働保険の年度更新(昭和58年度の概算保険料と昭和57年度確定保険料の申告・納付)の手

安心して農地の貸し借りができます  
農家で「勤めが忙しく農業に手がまわらない」「年をとったが後継者がいない」「軽作業に協力したいが技術がないので貸したい」という人と「農地を借りて規模を拡大したい」「機械や施設を効率的に使うため生産性を高めたい」という人が安心して農地の貸し借りができる制度が農用地利用増進事業です。

営業者の「はかり」は必ず定期検査を受けましょう  
取引や証明用に使う「はかり」は営業者が市部の場合、年一回町村では三年に一回検査を受けなければなりません。

7月17日に串本町で開催される第三回全国豊かな海づくり大会のテーマが田辺市の福田敬子さんの作品「あしあせを未来につなぐ海づくり」に決定しました。

続きは5月15日までに発行してください。  
なお労災保険では4月1日から一部の事業の種類と保険率が改定されましたのでご注意ください。  
近くパンフレットを送付し、説明会を開催する予定です。  
くわしくは県庁雇用保険課和歌山労働基準局☎(0734)221171、もよりの労働基準監督署へ。

自然博物館の動物 沿岸のやや深い所にすむ大型のエイ類と共に行動し、本県では定置網で漁獲される。



主催者の都合で変更することがあります。

県民文化会館 (0734) 36-1331 〒640 和歌山市小松原通1-1

Table of cultural events at the prefectural cultural center, including music recitals, lectures, and performances with dates and times.

県立近代美術館 (0734) 36-1331 〒640 和歌山市小松原通1-1

Gallery exhibition schedule for the prefectural modern art museum, listing various art exhibitions and their durations.

県立博物館 (0734) 23-2467 〒640 和歌山市一番丁1 (和歌山城二の丸跡)

Museum exhibition schedule, including permanent and temporary exhibits on local history and culture.

紀三井寺公園 (0734) 44-7565 県都市公園事務所 〒641 和歌山市毛見200

Sports and recreational activities at the Kisanji Temple Park, including baseball games and tennis tournaments.

県立体育館 (0734) 22-4108 〒640 和歌山市中之島向ノ芝195-1

Sports events at the prefectural gymnasium, including volleyball and basketball games.

県立武道館 (0734) 44-6340 〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1-22

武道 (martial arts) events at the prefectural martial arts hall, including judo and karate competitions.

植物公園緑花センター (07366) 2-4029 〒649-62 那賀郡岩出町坂本

Activities at the botanical garden and flower center, including workshops on flower arrangement and garden tours.



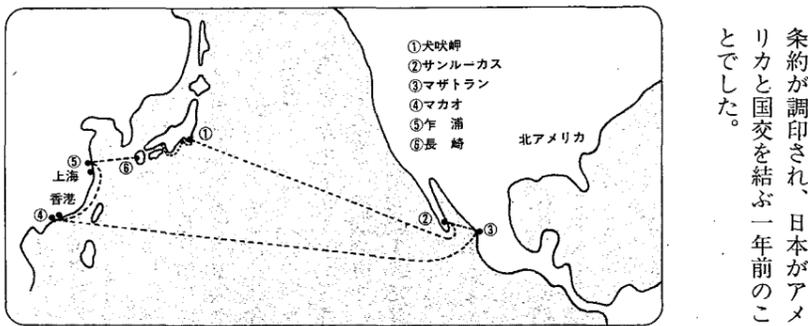
「差別」について

田辺市 田辺第一小学校 六年 沢本 久美. Introduction and early paragraphs of the article 'On Difference'.

Main body of the article 'On Difference', discussing social inequality and discrimination through personal and societal perspectives.

善助の漂流

善助の漂流. Historical account of the shipwreck of the 'Shanryu' and the subsequent rescue of the crew members.



「老人の船」参加者を募集. Recruitment notice for an elderly people's boat project, listing dates and contact information.

萌春江戸講談会. Advertisement for a traditional Japanese oral storytelling event, listing the venue and time.

# 有田川の堤防を大清掃

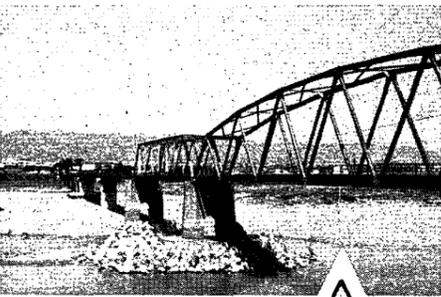
(吉備町)



# 竹房橋復旧なる

(打田町・桃山町)

紀の川をまたぎ打田町と桃山町を結ぶ国道四百二十四号の竹房橋が仮復旧しました。この橋は昭和四年に幅四尺長さ二百四十四尺が架設され過去何度か台風や洪水で流れたことがあり、老朽化が激しく、昨年八月の台風十号に伴う豪雨出水の影響で中間部分で七十三尺が被災、流失してしまいました。応急措置として人と自転車を通れるよう仮人道橋を架設しましたが自動車は西は井阪橋、東が竜門橋までそれぞれ二・五、四、四回しなければならなかった不便がこれで解消されました。



# ふるさと歴史講座

(下津町)

この講座は「身近な歴史を身近なところで学ぶ」ことを目的として、五十六年度から開講されています。講師は県史編さん委員である大学の教授が中心。各市町村に会場を設け過去二十数年開かれ、毎回百人前後の聴講者があり、好評を得ています。今年度最後の講座が三月十二日下津町上の農業者トレーニングセンターに、県史編さん委員長と和歌山大学教授の安藤精一先生を迎えて開かれました。下津町塩津地区に伝わる宮座について、「宮座とは何か」を中心のお話。「宮座は農村構造が生み出した特権集団で、ヨーロッパにもあります」専門的な内容にユーモアを織り混ぜて話されるのを、聴



講者は熱心にメモしていました。終わったあと質疑応答があり、聴講者から活発な質問がなされました。なお、この講座は五十八年度も引き続き開催されます。



吉備町社会福祉協議会が主催して、町民多数による有田川堤防の清掃奉仕作業が行われました。町内の子ども会から老人クラブまで各種団体や自治会のみならず、早春の半日、懸命に作業に取り組みました。最近堤防の草刈りをする人もなく、空きカンもたくさん捨てられており、拾い集めた量は二トンス三台分もありました。雑草やゴミは現地で燃やし、夕方には見違えるほどきれいになりました。啓発用の看板も立てられ、私たちの川を汚さないよう呼びかけています。

# 椿山ダム本格工事始まる



日高川総合開発の一環をなす多目的の県営椿山ダム建設工事は、すでに本体掘削工事を終え昨年暮れからコンクリートの打ち込みを行っていった。三月十三日、仮谷知事や多数の来賓が出席し修祓式に引き続き定礎式を行い、工事の安全を祈願しました。ダムは重力式コンクリート

# 四月オープン 新熊野体験研修センター

新宮市高田にある甲子園球場の五百倍という広さの「新熊野レクリエーションエリア」の中核施設として、新熊野体験研修センターが竣工しました。これは雄大な自然の中で、自然観察や自然探勝などの体験学習を通じて心身をたくましくするための施設です。鉄筋コンクリート二階建てで「かたらいの熊野民話室」、「熊野民芸木工創作室」、「熊野教養教室」、「熊野文化道場」などがあり、熊野文化に直接触れながら学習できます。近くには学童農園、水車小屋、観光つり園、体験実習館など自然活用型の施設も計画

されています。神秘的な熊野でしか味わえない趣向をこらしたのとなっています。



# 伝説の巨木、子授け大银杏



「葷酒不許入」の石柱を右に見て石段を登ると、ここは古座川町三尾川の曹洞宗光泉寺です。境内の西に亭々とそびえ、ひっそりと影を落とす……これが伝説の巨木子授け大银杏です。

幹の周りが地上二尺のところまで七尺もあり、樹高三十尺、樹齢三百年、四百年ともいわれています。秋には黄金のジュウタンが美しく、银杏の枝から無数の気根が垂れ下がり地元の人は「お乳」と呼んでいます。その気根（お乳）に触ると子どもが授かるという伝説があり、今でも遠くから気根を触りに来る夫婦が絶えないとのこととす。

# 電波で結ぶあなたと県政

テレビ和歌山	毎週金曜日午後10時(月)日曜日午前11時
ラジオ和歌山放送	毎週土曜日午前10時
県民チャンネル	毎日午後6時(月)～(金)午後8時55分、(土)～(日)午後9時25分、(月)～(日)午後10時55分
県政チャンネル	毎週火曜日午後2時40分
県民マイク	毎月最終日曜日午前8時
県民のこころ	毎日午後0時30分(月)～(土)午後5時40分、(日)午後5時55分

**交通安全相談**  
【常設相談】月、土曜日  
場所 交通安全相談所(県庁本館二階) 紀南駐在所(東牟婁総合庁舎一階)  
【弁護士による相談】  
4月16日(日)5月7日(日)受付 午前9時～10時 相談 午前10時～正午 場所 常設相談所と同じ  
【巡回相談】(受付午後3時まで)  
▽西牟婁事務所 4月19日、26日 5月4日、10日 正午～午後4時  
▽伊都事務所 4月27日 午前11時～午後4時  
▽日高事務所 5月2日 午前11時～午後4時  
▽有田県事務所 5月4日 午前

**県民相談**  
【常設相談】月、土曜日  
県行政への要望や日常生活の悩みごとについて  
場所 県民総合相談室(県庁本館二階) 各県事務所(県民主幹が相談をお受けします)  
【弁護士による法律相談】  
4月22日(金) 5月13日(金) 午前中 受付、内容整理 午後 2回  
【移動相談】(弁護士が同行)  
▽中辺路町町民会館 4月25日 午後1時～4時  
▽龍神村村民センター 5月10日 午後1時～4時

- 第32回県生活改善友の会実績発表大会(2月16日 和歌山市)
  - 第21回県スポーツ賞授賞式(2月21日 和歌山市)
  - 昭和57年度県民オリエンテリング大会(2月27日 吉備町)
  - 第10回フラワースhow(3月5日～6日 日高町)
  - 第25回県母親クラブ子供クラブ大会(3月6日 和歌山市)
  - 健康と食生活フェア(3月11日～16日 和歌山市)
  - 椿山ダム定礎式(3月13日 美山村)
- あしがき**  
○桜の季節四月は進学や就職をする人にとってスタートのとき、新しい環境になれるまでは大変でしょうが、健康に気をつけ頑張らしましょう。  
○官庁も四月から新年度。一、二面度新年度予算を特集しました。